

《救急編》

1 救急概況

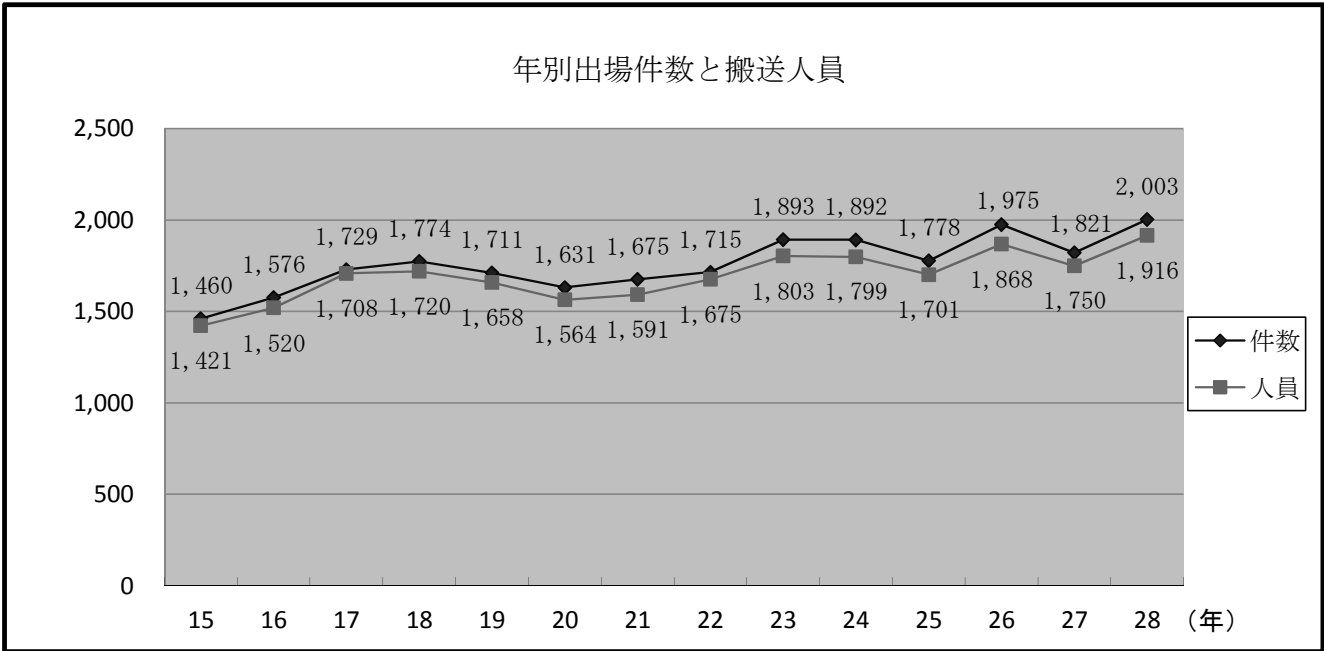
西予市消防本部が管轄する救急医療体制は、二次救急病院の市立(西予市民・野村)病院で隔日当番医制で対応している。しかし、総合的医療施設が無いために管外への転院搬送が多く、救急車が長時間にわたり管内不在となる場合がある。

救急車両については、高規格救急車を本署に2台、野村支署、明浜出張所、城川出張所にそれぞれ1台配備し、予備車として本署に2B型救急車を1台配備している。

救急隊は、救急救命士21人、救急Ⅱ課程修了者14人、救急課(救急標準課程)修了者26人、計61人の職員で兼任救急隊として運用している。救急救命士については、気管挿管認定救命士18人、薬剤投与認定救命士19人、心肺停止前の重度傷病者に対する静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与認定救命士8人が登録されている。

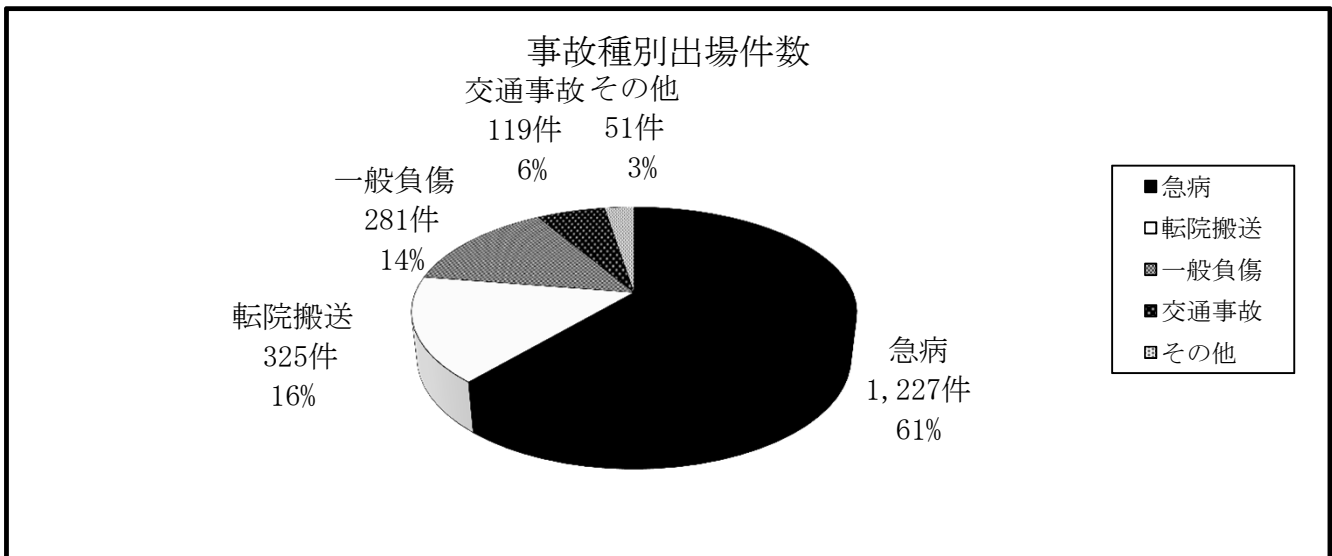
2 年別救急発生状況

平成28年の救急出場件数は2,003件(前年比182件増)、搬送人員は1,916人(前年比166人増)で、救急出場件数及び搬送人員は前年比べ大幅に増加した。



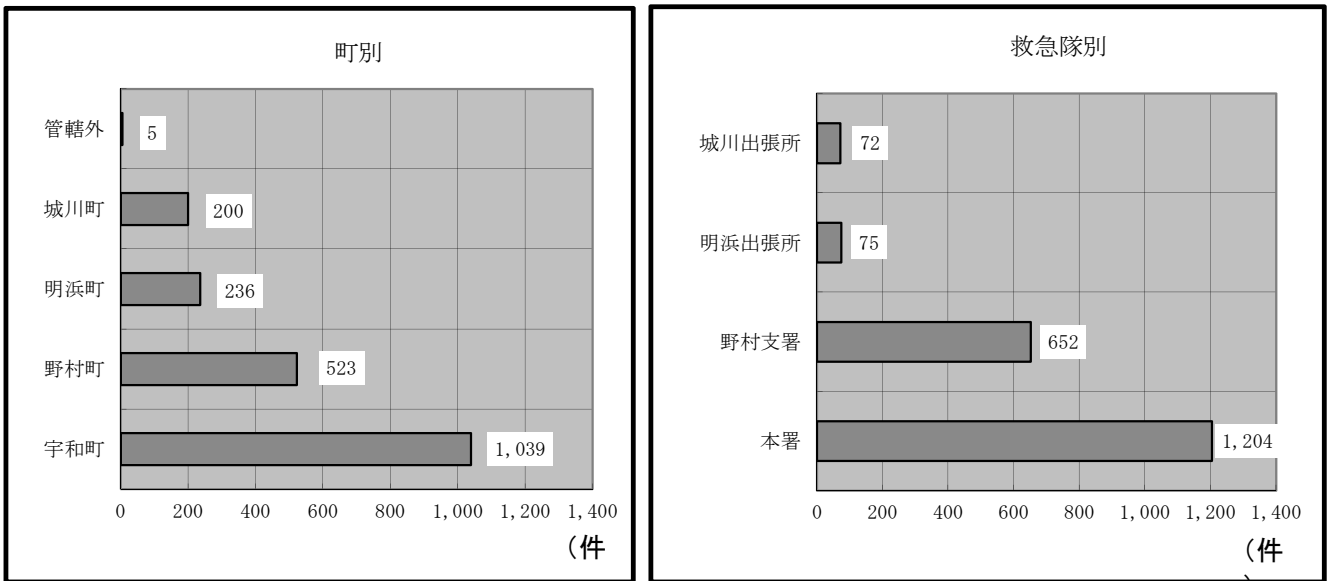
3 事故種別救急発生状況

事故種別で最も多いのは、急病の1,227件(前年比77件増)で、次いで転院搬送の325件(前年比13件増)、一般負傷の281件(前年比35件増)、交通事故の119件(前年比36件増)となっており、急病による出場件数が6割を占めている。前年に比べて全種別増加している。



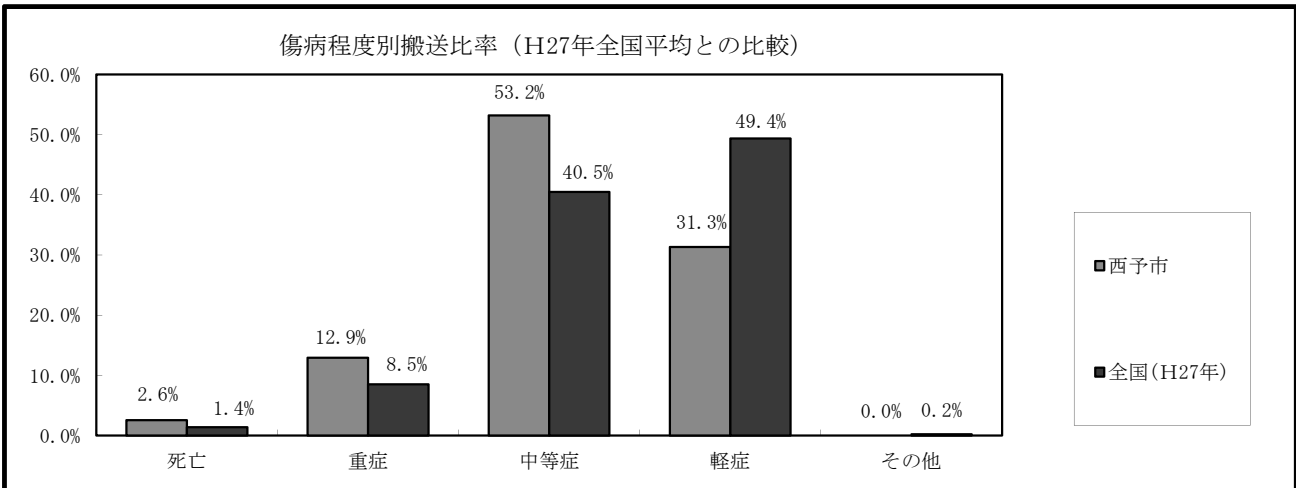
4 町別救急隊別救急発生状況

町別では、宇和町で1,039件発生しており全体の51.8%を占めている。救急隊別では、本署が1,204件(60.1%)、野村支署が652件(32.5%)となっている。



5 傷病程度別救急搬送人員

傷病程度別の搬送人員状況は、死亡49人(2.6%)、重症248人(12.9%)、中等症1,019人(53.2%)、軽症600人(31.3%)となっており、平成27年の全国平均と比較して軽症が少なく、中等症以上で多くなっている。



事故種別傷病程度別救急搬送人員

種別	合計		死亡		重症		中等症		軽症	
	人数	比率%	人数	比率%	人数	比率%	人数	比率%	人数	比率%
火災	1				1	100.0%				
自然災害										
水難事故										
交通事故	114		5	4.4%	7	6.1%	39	34.2%	63	55.3%
労働災害	16				4	25.0%	9	56.3%	3	18.8%
運動競技	8				1	12.5%	4	50.0%	3	37.5%
一般負傷	265		4	1.5%	19	7.2%	133	50.2%	109	41.1%
加害	2								2	100.0%
自損行為	10		4	40.0%	2	20.0%	3	30.0%	1	10.0%
急病	1,175		34	2.9%	109	9.3%	636	54.1%	396	33.7%
その他	325		2	0.6%	105	32.3%	195	60.0%	23	7.1%
計	1,916		49	2.6%	248	12.9%	1,019	53.2%	600	31.3%

(注) 合計欄の値が四捨五入により各値の合計と一致しない場合があります。

6 急病患者の疾病分類と傷病程度別救急搬送人員

急病患者の疾病分類では、循環器系361人(前年比1人減)が最も多く、次いで呼吸器系183人(前年比11人増)となっており、精神系と感覚系及び診断名不明以外で中等症の割合が高くなっている。

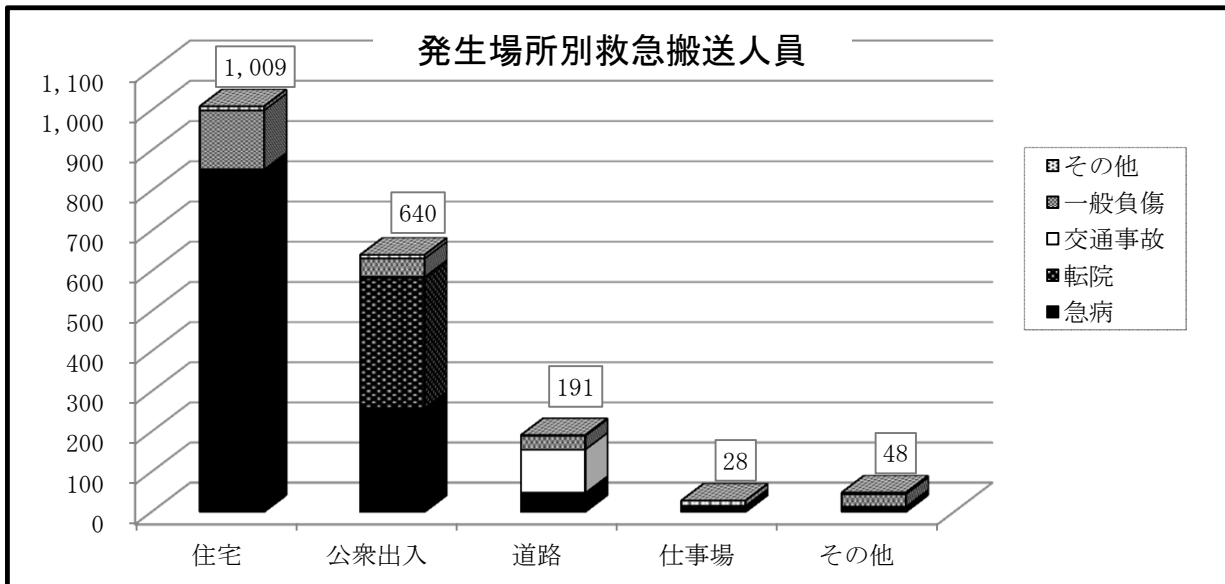
急病患者の疾病分類別傷病程度別搬送人員

		死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	計	
循 環	脳疾患	1	41	118	50	210	17.9%
	心疾患	17	38	54	42	151	12.9%
消化系		1	7	98	42	148	12.6%
呼吸系		8	9	128	38	183	15.6%
精神系				2	20	22	1.9%
感覚系			1	37	36	74	6.3%
泌尿系			4	36	11	51	4.3%
新生物			2	12		14	1.2%
その他		5	7	140	123	275	23.4%
診断名不明		2		11	34	47	4.0%
計		34	109	636	396	1,175	(人)

7 発生場所別救急搬送人員

発生場所別救急搬送人員は、住宅が1,009人(52.6%)、公衆出入場所が640人(33.4%)、道路が191人(10.0%)、仕事場が28人(1.5%)、その他の場所が48人(2.5%)となっている。

住宅では急病が最も多く、公衆出入場所では転院搬送が多くなっている。



8 過去5年間の町別救急発生状況

出場件数2,003件の町別状況では、宇和町1,039件(51.9%)、野村町523件(26.1%)、明浜町236件(11.8%)、城川町200件(10.0%)、管外5件と、宇和町での出場が半数を占めている。

人口比の利用率では、明浜町が14.3人に1人と最も高く、次いで野村町の16.3人に1人、宇和町の16.6人に1人、城川町の17.4人に1人の順となっている。

町別出場件数(5年間)

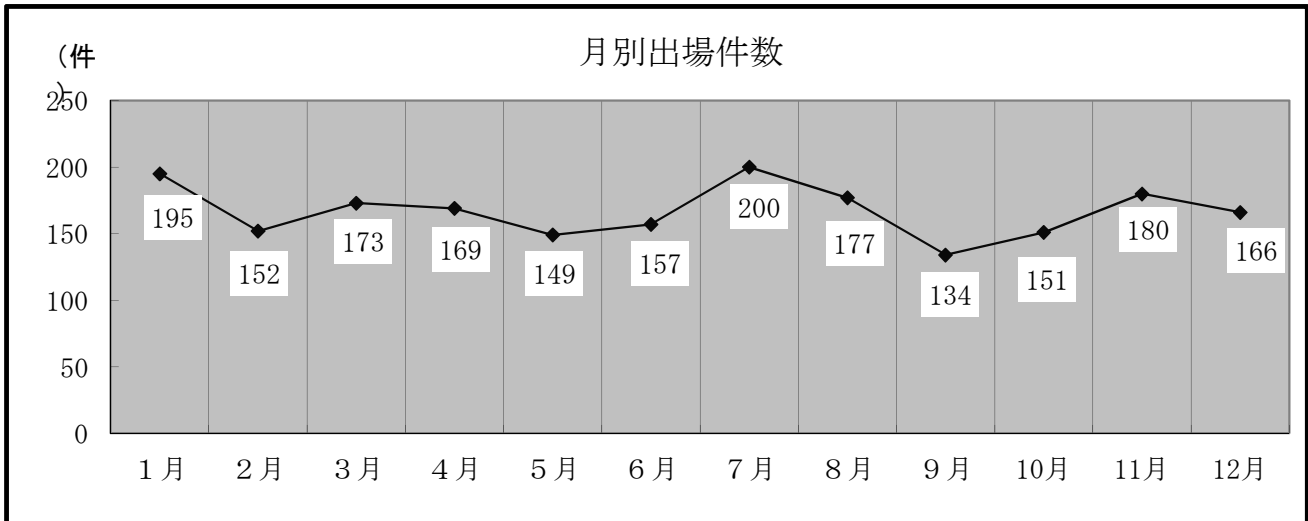
(人口：平成28年12月末現在)

暦年 町別	平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		人口比 利用率	H28年 人口
	件数	比率%	件数	比率%	件数	比率%	件数	比率%	件数	比率%		
明 浜 町	216	11.4%	170	9.6%	239	12.1%	185	10.2%	236	11.8%	14.3 人/件	3,375
宇 和 町	963	50.9%	897	50.4%	986	49.9%	904	49.6%	1,039	51.9%	16.6 人/件	17,235
野 村 町	514	27.2%	505	28.4%	523	26.5%	526	28.9%	523	26.1%	16.3 人/件	8,526
城 川 町	195	10.3%	201	11.3%	221	11.2%	202	11.1%	200	10.0%	17.4 人/件	3,477
管 外	4	0.2%	5	0.3%	6	0.3%	4	0.2%	5	0.2%		
計	1,892		1,778		1,975		1,821		2,003		16.3 人/件	32,613

(注) 合計欄の値が四捨五入により各値の合計と一致しない場合があります。

9 月別救急発生状況

月別では7月が最も多く200件、次いで1月の195件となっており、最も少ない月は9月の134件である。

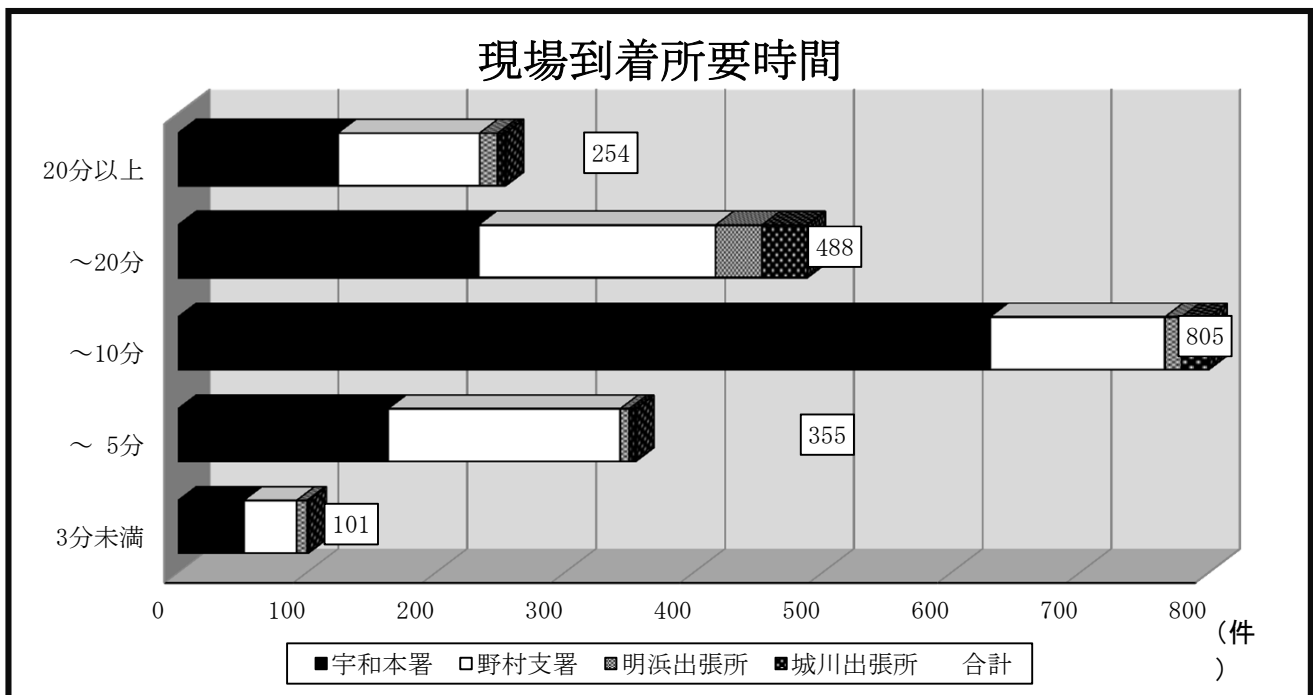


10 現場到着所要時間状況 (入電～現場到着)

現場到着の平均時間は9分18秒(前年比-54秒)で、平成27年全国平均(8.6分)より約42秒遅くなっている。

時間別の状況では、5～10分未満が805件で最も多く、全体の40.2%となっており、宇和本署管内での割合が高くなっている。次いで、10～20分未満が488件と多くなっている。

署管轄別では、明浜出張所が13分6秒で最長となっている。



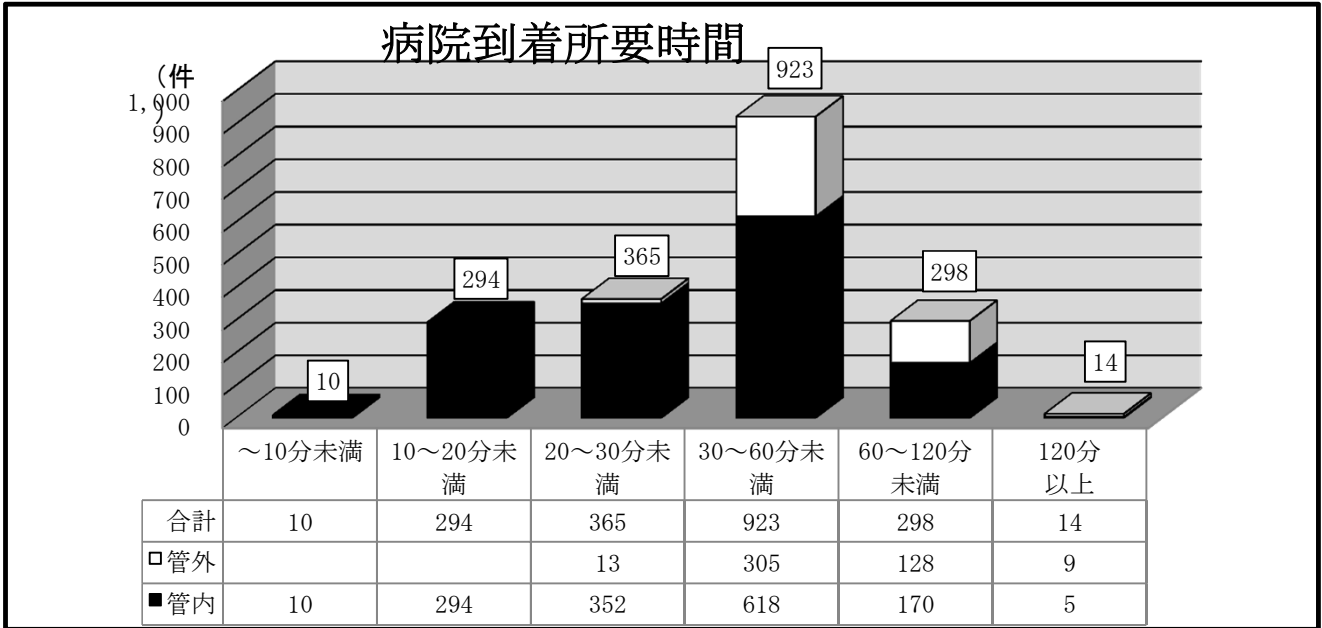
現場到着平均所要時間 9分18秒 (本署8分0秒) (支署11分6秒) (明浜13分6秒) (城川9分54秒)

署・出張所別現場到着所要時間状況

	宇和本署	野村支署	明浜出張所	城川出張所	合計	%
3分未満	51	41	8	1	101	5.0%
～5分未満	163	180	7	5	355	17.7%
～10分未満	630	136	13	26	805	40.2%
～20分未満	233	184	36	35	488	24.4%
20分以上	124	110	14	6	254	12.7%
計	1,201	651	78	73	2,003	(件)

11 病院到着所要時間状況(入電～病院到着)

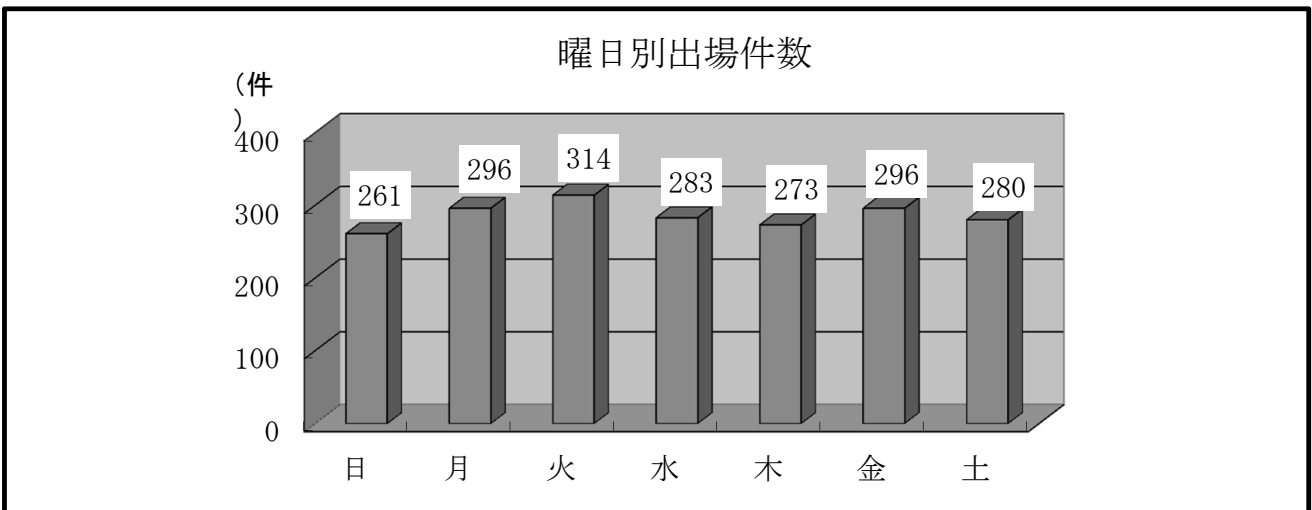
病院到着所要時間で最も多いのは、30～60分未満の923件となり、全体の48.5%となっている。
 病院到着の平均時間は36.7分(前年比-3.3分)で、平成27年全国平均(39.4分)より2.7分早くなっている。



病院到着平均所要時間 36分43秒

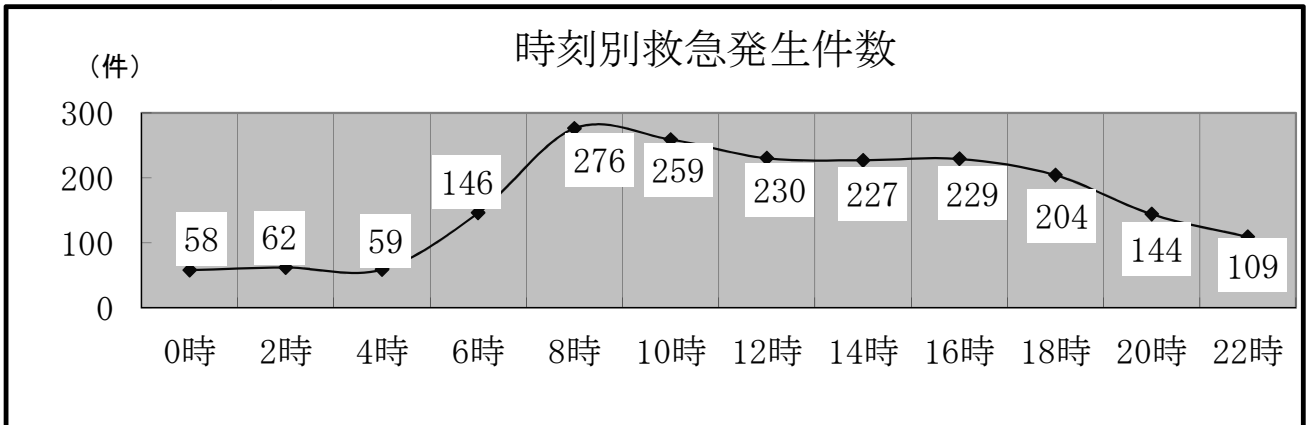
12 曜日別救急発生状況

曜日別で多いのは火曜日の314件で、次いで月曜日と金曜日の296件となり、少ないのは日曜日の261件である。



13 時刻別救急発生状況

例年のとおり、生活時間帯と睡眠時間帯に分かれた傾向になっているが、最も多い時間帯は、生活時間帯の8時から20時で1,425件と集中しており、0時から6時にかけての睡眠時間帯が少ない。



14 救急隊員が行った応急処置状況

応急処置を施した傷病者は1,916人であり、応急処置では血中酸素飽和度測定1,864件(前年比181件増)と血圧測定1,818件(前年比177件増)で全体の半数以上を占めている。

また、心肺蘇生は58件(前年比増減無)実施しており、救急救命士の特定行為については、除細動1件、血糖測定4件、静脈路確保15件を実施し、さらに気管内挿管6件、薬剤(アドレナリン)投与5件を実施している。

救急隊員が行った応急処置状況

	急病	交通	一般	転院	その他	計
応急処置対象人員	1,175	114	265	324	38	1,916
止 血	3	1	23		7	34
固 定	4	77	52	10	11	154
人 工 呼 吸	1					1
心 肺 蘇 生	44	4	4	1	5	58
うち自動心マッサージ	4					4
酸 素 吸 入	352	15	31	98	10	506
気 道 確 保	66	4	6	3	6	85
経鼻・経口エアウェイ	2				1	3
喉頭鏡、鉗子	2		2			4
食道閉鎖式エアウェイ						
気管内挿管	3	1	1	1		6
保 温	28	2	9	4		43
被 覆	3	12	64		14	93
在宅療法処置継続	33	1		4		38
血 圧 測 定	1,118	106	252	309	33	1,818
聴 診 器	466	32	47	40	7	592
血中酸素飽和度測定	1,135	113	263	317	36	1,864
心 電 図	610	17	54	161	19	861
除 細 動	1					1
静 脈 路 確 保	9	1	3		2	15
薬 剤 投 与	3	1			1	5
血 糖 測 定	4					4
ブドウ糖投与						

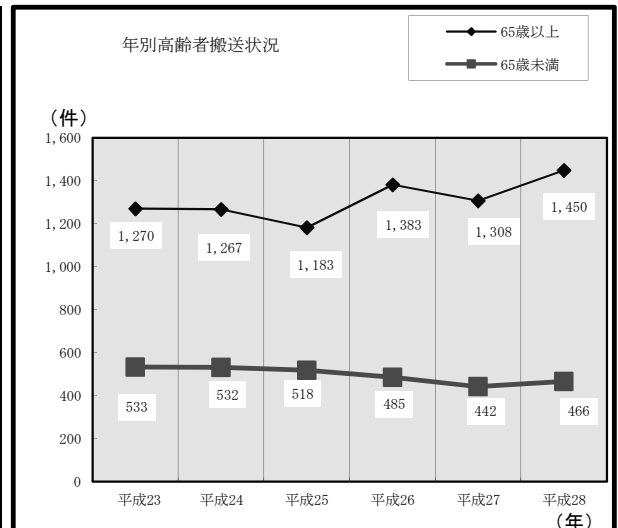
15 年齢区分別救急搬送人員

年齢区分では、高齢者(65歳以上)の1,450人(75.7%)が多く、次いで成人(18歳～64歳)の396人(20.7%)、少年、乳幼児の順となっている。

過去6年間の搬送状況を見ると、65歳以上の搬送は過去最多となっているが、65歳未満は横ばいである。

年齢区分別救急搬送人員

	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計
火 災					1	1
自然災害						
水難事故						
交通事故			2	65	47	114
労働災害			1	13	2	16
運動競技			5	3		8
一般負傷		6	8	47	204	265
加 害				2		2
自損行為			1	4	5	10
急 病		25	11	197	942	1,175
そ の 他		3	8	65	249	325
年齢別 合 計		34	36	396	1,450	1,916



16 病院等所在地別及び収容機関別救急搬送人員

病院等所在地別及び収容機関別救急搬送人員では、管内搬送が1,460人(前年比152人増)、管外搬送が455人(前年比16人増)、防災ヘリ引継ぎ(管内)が1人(前年比2人減)となっている。

管内では二次救急当番医(西予市民・野村病院)が1,439人(全体の75.1%)となっており、管外では、市立宇和島病院が308人で管外搬送の67.7%を占め、次いで大洲喜多医師会病院が34人で7.5%、南予救命センターが24人で5.3%となっている。

病院等所在地別搬送状況

所在地	管轄	本署	支署	明浜出張所	城川出張所	合計	比率%	病 院 名	救急告示	開設者	
管内搬送	明 浜 町			1		1	0.1%	たんぼぼ診療所	その他	私 的	
	宇 和 町	587	130	44	1	762	39.8%	西予市民病院	告示	公 立	
		11	5			16	0.8%	近藤医院、山下小児科 他	その他	私 的	
	野 村 町	262	359	3	53	677	35.3%	野村病院	告示	公 立	
			2		2	4	0.2%	井関整形外科	その他	私 的	
城 川 町											
小計A		860	496	48	56	1,460	76.2%	管内病院合計			
		74.0%	80.7%	66.7%	83.6%						
管外搬送	宇 和 島 市	216	69	15	8	308	16.1%	市立宇和島病院	告示	公 立	
		17	5	1	1	24	1.3%	南予救命救急センター	告示	公 立	
		9	1	2		12	0.6%	独立行政法人宇和島病院	告示	公 的	
		10	2	4		16	0.8%	徳洲会病院 他	告示他	私 的	
	小計(a)		252	77	22	9	360	18.8%	(宇和島市合計)		
	八 幡 浜 市	4	1	1		6	0.3%	八幡浜市立総合病院	告示	公 立	
		2	2			4	0.2%	八幡浜医師会立双岩病院 他	その他	私 的	
	小計(b)		6	3	1		10	0.5%	(八幡浜市合計)		
	大 洲 市	15	18		1	34	1.8%	喜多医師会病院	告示	私 的	
		3	1			4	0.2%	市立大洲病院	告示	公 立	
		3				3	0.2%	大洲中央病院	告示	私 的	
		2	2		1	5	0.3%	神南診療所 他	その他	私 的	
	小計(c)		23	21		2	46	2.4%	(大洲市合計)		
	松 山 市	12	8			20	1.0%	県立中央病院	告示	公 立	
		4	3			7	0.4%	松山赤十字病院	告示	公 立	
		1	1			2	0.1%	松山市民病院	告示	公 立	
		1	1		2	0.1%	済生会松山病院 他	告示他	公 的 他		
小計(d)		17	13	1		31	1.6%	(松山市合計)			
東 温 市	4				4	0.2%	愛大附属病院	告示	国 立		
		4			4	0.2%	愛媛医療センター	その他	公 立		
小計(e)		4	4			8	0.4%	(東温市合計)			
小計B(a~e)		302	118	24	11	455	23.7%	管外病院合計			
		26.0%	19.2%	33.3%	16.4%						
他 の 場 所 C			1			1	0.1%	防災ヘリ引継ぎ			
合 計 C (A+B+C)		1,162	615	72	67	1,916					